



受賞部門

多様な勤務形態導入部門

株式会社ヒューマンシステム



取組内容

1

週3日勤務、週4日勤務などライフスタイルの変化によるワークライフバランスの自己設定、育児・介護休業や時間短縮勤務の回数無制限・延長可

育児・介護休業や時間短縮勤務の回数は無制限、延長もできる。

開始時期 ▶ 1993年 実績 ▶ 現在3名が利用

2

フレックスタイム制度

勤怠管理システムに計算方法を組み込み済み。
コアタイム10:00~15:00とし、1日8時間の月次合計時間分を
満たせば、誰でも自由に自分の勤務時間を設定できる。

開始時期 ▶ 1992年
実績 ▶ 社員利用率100% 創業以来、全社員が制度を利用。



3

裁量労働制度

在宅で勤務した分を成功報酬で評価する。

開始時期 ▶ 1999年 実績 ▶ 過去3年間で1名が利用。

4

JOBチェンジができるようになる為の教育研修

●育児休暇中の通信講座で資格取得

開始時期 ▶ 2004年 実績 ▶ 過去3年間で1名利用。

●大学院への通学支援

5年以上勤務の技師補以上の社員には費用の5割を会社で負担

開始時期 ▶ 2005年 実績 ▶ 3名利用。

●専門学校の通信講座受講

開始時期 ▶ 2005年 実績 ▶ 1名利用。

5 短い時間で成果が上がるようになる為の教育研修(生産性向上)

開始時期 ▶ 2005年

実績 ▶ ●全社員対象の全体研修の受講も勤務時間に換算
●プロジェクトリーダー対象の各種セミナーは、受講料全額補助



6 各個人に合わせた評価基準・目標の設定

目標設定シートを各自が毎年提出、自分のスキルの棚卸をし、上司との面談を通して、自分のできること、やりたいことから無理のない目標を設定しながらスキルアップの計画を立てている。

開始時期 ▶ 2004年

実績 ▶ 開始以来、毎年全員が提出。



7 成果に応じたボーナス制度

勤怠管理・プロジェクト管理システムにより、各プロジェクトの成果と業績、貢献度を見える化し、利益に応じて通常のボーナスに上乗せして業績ボーナスを支給。残業しなくても効率良く仕事をした人を評価する制度。



開始時期 ▶ 2007年

実績 ▶ 業績給支給者:2007年79名、2008年75名。

8 有給休暇の半休取得制度

有給を、午前・午後の半分に分けて取得できる制度。
フレックスコアタイム以外の時間帯でも、必要な時間だけ休むことができる。
勤怠管理システム内で上司に申請して簡単に取得が可能。

開始時期 ▶ 1992年

実績 ▶ 2007年7月 - 2008年6月の1年間 全社員で264回取得。

9 配偶者の出産休暇

妻の出産日を含む2週間以内に2日間まで分割して取得できる。

開始時期 ▶ 1999年

実績 ▶ 過去3年間で2名が利用。

